

記入例

(受付用バーコード)

様

令和5年度 住民税非課税世帯支援給付金(7万円)申請書(請求書)

(申請を必要とする世帯の場合)

支給市区町村 ※令和5年12月1日時点の市区町村
豊川市



世帯主の方を申請者として記入してください。

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	生年月日	現住所
トヨカワ タロウ	明治・大正・昭和・平成・令和 55年 10月 10日	豊川市〇〇町〇〇一〇
豊川 太郎		電話 〇〇〇〇(〇〇) 〇〇〇〇

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和5年12月1日時点の世帯の全ての構成員について記載

○令和5年1月2日以降に豊川市に転入された方全員の令和5年度住民税非課税証明書を添付して
 ※令和5年度住民税非課税証明書は、令和5年1月1日時点で住民登録のあった市区町村で取得して
 ※収入がない15歳以下の方は添付不要です。
 ○住民税非課税証明書の添付がない場合は、この給付金を支給することができません。

現住所と令和5年1月1日時点の住所が異なる方は、令和5年1月1日時点の住所を記入してください。

(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	生年月日	令和5年1月1日時点の住所が現住所と異なる場合には令和5年1月1日時点の住所を記載(現住所と同一の場合は記載不要)	令和5年度住民税均等割課税状況
(申請者) トヨカワ ハナコ 豊川 花子	本人	58年 1月 10日	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇一〇	<input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 未申告
	妻		同上	<input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 未申告
				<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 未申告
				<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 未申告
				<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 未申告

令和5年度の住民税均等割課税状況について該当のチェックボックスに✓を記入してください。

令和5年12月1日時点の申請者が属する世帯の方全員の氏名、申請者との続柄、生年月日を記入してください。

「1. 申請・請求者(世帯主)」名義に限ります。

3. 振込口座(1.の申請・請求者名義の口座とします。) ※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

下記の口座への振込を希望します。(下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類及び本人確認書類を添付してください。)

金融機関名

〇〇	1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	〇〇	本・支店 本・支所 出張所	1普通	〇〇〇〇〇〇〇〇	トヨカワ タロウ
金融機関番号				2当座		

金融機関に口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、振込による支給が困難な方のみ、現金による支給を選ぶことができます。

口座名義(カナ)
 ※「1. 申請・請求者」名義に限る
 ※通帳の表記に合わせてください

どちらか一方を選択

現金による支給を希望します。(金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方のみとなります。)

裏面もあります

～を確認し、必ず✓を記入してください。✓の記入がないと給付金を支給できません。

誓約・同意事項

※全ての項目を確認し、□にチェック(✓)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 住民税非課税世帯支援給付金の支給要件(※1)に該当します。
※1【支給要件】
給付金の支給対象となるためには、以下の要件を全て満たす必要があります。
ア 世帯の全員が、住民税が課税されている他の親族等の扶養を受けていない。
イ 世帯の全員が、令和5年度住民税非課税である。
ウ 他の市区町村で令和5年度の住民税非課税世帯への給付金(7万円)(※2)の支給を受けていない。
※2 給付金とは、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の低所得世帯支援枠を財源として給付される現金又は現物をいいます。市町村によって名称、支給方法、金額等が異なる場合があります。
- ② 世帯の中に住民税課税となる所得があるのに未申告である者はいません。
- ③ 世帯の中に租税条約による免除の適用を届け出ている者はいません。
- ④ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、豊川市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ この申請書は、豊川市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
- ⑦ 豊川市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年5月10日までに、豊川市が申請・請求者に連絡・確認できない場合、給付金が支給されないことに同意します。
- ⑧ 給付金の受給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

提出書類

- ◎ 令和5年度住民税非課税世帯支援給付金(7万円)申請書(請求書)(本書)

※必要事項をご記入ください。

- ◎ 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』

※申請・請求者のマイナンバーカード(写真付の面のみ)、運転免許証、パスポート、在留カード(両面)、特別永住者証明書、健康保険証の写し等いずれか1点をご用意ください。

- ◎ 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』

※通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。

- ◎ 『令和5年度住民税非課税証明書』

令和5年度住民税非課税証明書が必要となるのは、15歳以下の方を除く、令和5年1月2日以降に豊川市に転入した方全員分となります。

※令和5年1月2日以降に豊川市に転入した方全員分。ただし、収入がない15歳以下の方は添付不要です。

※住民税非課税証明書は、令和5年1月1日時点で住民登録のあった市区町村で取得してください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

申請書記入日、申請者氏名を記入してください。

署名欄

本申立ての内容に相違ありません。

令和 6 年 ○ 月 ○ 日

申請者氏名

豊川 太郎